

葛城市

2018年

平成30年11月

第8号



はじめるネット

市議会報告



<https://www.hajimerunet.com>

←バックナンバーはこちら

発行 吉村はじめと始める会



photo by ikko

読みたくなる紙面 作りを目指します!

はじめ
吉村 始

1968年1月1日、葛城市生まれ
出版社を経営、葛城市議会議員

年4回開催の葛城市議会定例会。9月定例会の報告も兼ねて「はじめるネット」をお届けします。今号もお読みくださり誠にありがとうございます。本紙は「見やすく、わかりやすい」を目標に、内容が独りよがりにならないよう諸先輩のご指導を仰ぎながら、商業デザイナーの弟の力を借りて作っています。

先月、「葛城市戦没者追悼式」が営まれ、先の大戦で心ならずも戦場で命を落とされた尊霊に献花しました。私は、この時期になると、ご本人からサインをもらった故・井上ひさし著『子どもにつたえる日本国憲法』（講談社）を読み返します。この本によると、1945（昭和20）年の日本人男性の平均寿命は23.9歳だったそうです（女性は37.5歳）。戦後、「国民主権」「基本的人権の尊重」「平和主義」を三本柱とする新憲法ができ、おかげで私たちは70数年間、戦争におびえることなく暮らせています。

井上ひさしは、刊行直後のインタビュー（日本経済新聞2006年8月9日夕刊）で「太平洋戦争の責任は、真の代表を議会に送るのをあきらめた国民にもある」と述べています。「はじめるネット」に私は、市民の皆様が市政に対してあきらめない（無関心にならない）でいただきたいという願いを込めています。このところ、葛城市政に関する不祥事がいくつも報じられています。主権者である私たち市民一人一人が市政に関心を持ち、主体的に判断していくことが大事だと考えます。

私は出版人として、情報を読み手にいかに正しく伝えるかということに興味を持ってきました。市民が判断をするためには、知る権利が十分保障されなければなりません。本紙は、その一手段を目指します。私の議員活動は、まだまだ手探りですが、始められるところから一つ一つ実践してまいります。

★本紙は、ご支援くださる方々と家族とで手配りしています。
最新号やバックナンバーは、ウェブ版でご覧いただけます。

吉村はじめと始める会

〒639-2101 奈良県葛城市疋田379
電話&FAX 0745-69-7590

9月議会、吉村始の一般質問は3本立て！

気候の変動による大規模災害が増えています。関西空港が大打撃を受けた9月の台風21号でも、葛城市内に大きな被害が発生しました。阿古市長は「災害に強いまちづくりを優先する」と明言されており、それを念頭に質問に臨みました。

- ① 全国中学校サッカー大会開催に向けて
- ② 公民館分館などの耐震対策について
- ③ 相撲 Wi-Fi のさらなる活用について



①全国中学校サッカー大会開催に向けて

【質問と答弁】

Q 来年8月に「全国中学校サッカー大会」が奈良県で行われ、葛城市の新庄第1健民運動場と新町公園球技場も会場として使われる予定です。葛城市のグラウンドが会場になったのは、なぜですか？

A サッカー大会は、葛城市、奈良市、橿原市、田原本町の4市町で行われます。主催者が天然芝での開催を希望されていて、天然芝グラウンドのある葛城市に要望がありました。

Q お話を引き受けてから、市としてはどんな取り組みをしましたか？

A 熱中症対策や放送設備、ピッチ（競技場）面などについて打ち合わせたり、今年大会が行われた鳥取市の会場視察をしました。各会場で足並みを揃えて、ご要望に応えられるようにしたいです。

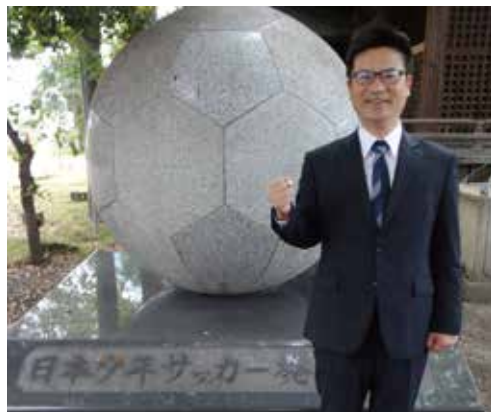
始 先日も両グラウンドの状態を見ましたが、芝生が傷んでいるところがあります。全国大会に参加する中学生には、ぜひ良い思い出を持って帰ってもらうことを願っています。参加選手が最高のパフォーマンスを出せるように、ピッチの改修をお願いするとともに、大会後もずっとグラウンドを使っていく市民の利便性が向上するようお願いします。

グラウンド管理と運営とを勉強中！

私は以前、管理しやすいという理由で、新町公園球技場の人工芝化を提案しました。

しかし、いまは天然芝のほうがメリットが大きいと考えます。芝の専門家に直接うかがう機会も得て、市内両グラウンドの芝もきちんと管理できれば素晴らしいものになると理解しました。

葛城市のスポーツを支えてきた方々の熱い思いを継承していけるよう、ただいま勉強中です。



「日本少年サッカー発祥の地」碑
(静岡市清水区) にて 今年 10 月

②公民館分館などの耐震対策について

7月の議員研修でお邪魔した愛知県清須市^{きよす}は、水害などへの防災意識が高い地域です。研修で印象に残った言葉は、「自助」「共助」「公助」です。災害時には、行政による「公助」には限界があります。住民自らが考えて避難する「自助」と地域で助け合う「共助」が重要と学びました。

【質問と答弁】

Q 「指定緊急避難場所」と「指定避難所」は、市内ではどこが指定されていますか？

A 危険が迫ったとき緊急に避難する「指定緊急避難場所」は地域の公民館分館など64か所。災害の危険性がなくなるまで滞在できる「指定避難所」は、小中学校体育館など14か所です。

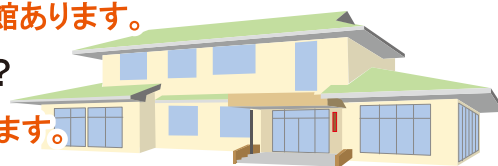
Q 指定緊急避難場所に指定されている公民館分館などの耐震は大丈夫ですか？

A 昭和56年5月以前の「旧耐震基準」による公民館分館が15分館あります。

Q それらの改修や建替えの際、大字の地元負担はどうなりますか？

A 「葛城市生涯学習事業補助金等交付要綱」などで一部補助されます。

始 地元負担が軽くなる補助などが出れば、ぜひお知らせ願います。



③相撲 Wi-Fi のさらなる活用について

【質問と答弁】

Q 2016年にサービス開始の、スマホなどでインターネットに接続できる「相撲 Wi-Fi」は、①葛城市民、②観光客、③災害時の通信手段の確保が目的とされています。全国的に見ても、進んだ取り組みだと評価します。Wi-Fiにつながるアクセスポイントは、「指定避難所」など市内に何か所ありますか？

A 市役所（新庄庁舎、當麻庁舎）や尺土駅周辺、當麻寺など24か所に設置されています。そのうち「指定避難所」には、学校施設以外のゆうあいステーションなど6施設すべてに設置されています。

Q 災害時の停電への対応はしていますか？

A 無停電電源装置が備えられています。ゆうあいステーションの屋外アクセスポイントは、太陽光発電とのハイブリッド電源です。

Q 利用は増えていますか？

A 利用件数は、2016年度の28,888件に対して、2017年度が50,216件と2倍弱の伸びです。今年度はさらに増えています（前年同時期より8.4%増加）。

Q スマホなど機器の操作に慣れていない市民も多くおられます。アクセスポイントが設置されている施設の職員はどう対応されていますか？

A 窓口では使い方について、来庁者から聞かれた場合、職員が説明しています。



アクセスポイントは
このマークが目印！

「葛城市議会映像配信」、ぜひ
ご覧ください。「相撲 Wi-Fi」
を利用すれば、通信費無料！



←認証方法はこちら



葛城市議会映像配信

<http://www.katsuragi-city.stream.jfit.co.jp>

旧(新庄)町時代における 未処理金調査特別委員会

**百条
委員会**

旧新庄町時代の葛城市元幹部によって約1億8千万円もの未処理金が管理されてきた問題。3月、証人を偽証罪に問える強力な「**百条調査権**」を持った**調査特別委員会**を設置。

私も委員の一人ですが、市民から「理解に苦しむ話だ」「徹底的に解明を」との怒りの声をいただいています。行政のルールから外れた未処理金運用の状況を速やかに解明し、正さなければなりません。

委員会では、**未処理金の①作られた経緯、②管理の実態、③今後の使い方**を調査対象としています。

公開の委員会は、これまでに11回開催され、14名の証人を喚問して、真相を追及してきました(10月末現在)。

②については解明が進み、市内3か所の公共事業にからんで、未処理金から出金されていたことを確認しました。関係者による私的流用はありませんでした。

また、証人同士の証言内容が大きく食い違っています。中にはたんなる記憶違いもあるとは思いますが、**本委員会**の調査対象にかかわる部分については整理が必要だと考えます。引き続き調査を進めてまいります。

道の駅かつらぎに関する 調査特別委員会

公文書改ざんや架空工事など行政の不正が次々と明るみになり、今年3月、**調査特別委員会**を設置。

「道の駅かつらぎ」を巡っては、その後、官製談合や贈収賄容疑で葛城市元幹部など関係者が逮捕、起訴されました。

しかし、公開の委員会は6月26日に1回こっきり開いただけで、その後は開かれていません(10月末現在)。

私も付与すべきだと考える「**百条調査権**」について、梨本、谷原両委員が委員会の席で主張されたものの、結局、反対多数で先延ばしになりました。

市民からは「議会の怠慢だ」「やる気が感じられない」などのお叱りの言葉を頂戴しています。もっと委員会を開いて議論を公開するべきです。

第1回 吉村はじめと始める会 タウンミーティング 開催します

議員になって約1年。皆様のご指導をいただきながら、勉強と試行錯誤の毎日です。

当日もいろんなお声を拝聴したいと存じます。

日時 2019年1月26日(土)
午後2～4時

場所 公民館疋田分館



私ごとですが……

滋賀県在住の友人・青木義道さん(湖南市立日枝中学校教諭)が設立した、来日ブラジル人などの子どもや保護者を支援するグループ「カリーニョ」の活動に、私も関わっています。

異国で苦勞している方々の助けになろうと献身的に頑張っている彼の姿に学んでいます。



社会貢献に熱心なブラジルの国民的漫画家マウリシオ・デ・ソウザ氏のパーティにてブラジル大使館(東京都港区) 今年11月